

# 等級及び職制上の段階ごとの職員数

行政職給料表(一)

2019年4月1日現在

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	補職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	定型的な業務を行う職務	38	11.6%	主事	38	73	22.3%	主事級
				計	38			
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	35	10.7%	主事	35	145	44.2%	係長級
				計	35			
3級	1 主査の職務 2 特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	78	23.8%	主査	50	69	21.0%	課長補佐級
				主任主事	28			
				計	78			
4級	係長の職務	67	20.4%	係長	67	29	8.8%	課長級
				計	67			
5級	1 課長補佐、局長補佐、所長補佐、書記長補佐及び副参事の職務 2 総合支所の課長の職務	69	21.0%	課長補佐	54	12	3.7%	部長級
				局長補佐	3			
				副参事	12			
				計	69			
6級	課長、総合支所長、局長、監査委員事務局の事務局長及び参事の職務	29	8.8%	課長	21	12	3.7%	部長級
				総合支所長	4			
				局長	2			
				室長	1			
				参事	1			
				計	29			
7級	部長、統括総合支所長、理事、次長、議会事務局の事務局長、教育次長、困難な業務を行う課長の職務	12	3.7%	部長	7	12	3.7%	部長級
				理事	1			
				教育次長	1			
				事務局長	1			
				次長	1			
				課長	1			
				計	12			
合計		328	100.0%					